

令和 6年度

事務事業評価表 (令和 5年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 15 日

事務事業名		花いっぱい運動推進事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続	継続	事務事業No.	040302000523
		総合計画の施策名				単独/補助	単独	所属課	050301
		0403 観光の振興						課長名	商工観光課
		政策名						グループ	商工観光グループ
		04 活力ある産業のまちづくり						担当者名	
		03 観光の振興							
		02 ②観光資源の充実と商品開発							
		手段名							
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	07	01	05	01	00	単年度繰返し (平成21年度~)		
法令根拠						地域振興事業			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>美しい花で満ち溢れる心豊かなまちづくりのため、多くのボランティア参加による花の植栽運動の推進を図る目的で実施している。</p> <p>市内の行政区・子ども会・老人会・女性会・金融団を中心に、市内各所(花壇・フラワーロード・プランター等)で「花」を中心とした緑化活動をボランティアにより行っている。年間を通して植栽から除草・施肥・清掃を各団体に実施しており、市内の地域づくり及び環境美化の啓発推進に寄与している。</p>	<p>○主な事務</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏秋用苗移植調査 (4月中旬) 各団体における夏秋用苗移植調査取りまとめ (5月下旬) 冬春用苗移植調査 (10月中旬) 冬春用苗移植調査取りまとめ及び配布の調整 (11月中旬から12月上旬) 実績報告取りまとめ <p>○主な業務</p> <p>夏秋用苗 (マリゴールド・インパチェンス)、冬春用苗 (パンジー・ヒオラ) を購入し、各団体に配布している。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> 花苗取りまとめ 花苗発注 実績報告 	夏秋用苗発注数	本	17,720.00	17,135.00	20,000.00	20,000.00	20,000.00
	冬春用苗発注数	本	16,405.00	16,235.00	20,000.00	20,000.00	20,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
市民団体、子ども会等	団体数	団体	39.00	38.00	40.00	40.00	40.00
	会員数	人	914.00	856.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
市内が美しい花で満ち溢れる景観づくりのきっかけをつくることにより、花づくりに興味を持ってもらえるようになる。	花壇の数	箇所	39.00	38.00	40.00	40.00	40.00
	フラワーロードの数	箇所	3.00	3.00	2.00	2.00	2.00
	プランターの数	箇所	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0		期間限定 総投入量
		県支出金	千円	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0		
		使用料・手数料	千円	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0		
		一般財源	千円	1,343	1,253	1,800		
		事業費計 (A)	千円	1,343	1,253	1,800		
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人			

事業費の内訳	05年度事業費 実績 (千円)			06年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費	1,253		10 需用費	1,800	
		合計	1,253		合計	1,800

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	06年度の事業内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容
	夏秋用苗、冬春用苗を各団体に移植調査をし、各団体に配布する。年度末に実績報告とりまとめを行う。	夏秋用苗、冬春用苗を各団体に移植調査をし、各団体に配布する。年度末に実績報告とりまとめを行う。	夏秋用苗、冬春用苗を各団体に移植調査をし、各団体に配布する。年度末に実績報告とりまとめを行う。

事務事業名	花いっぱい運動推進事業	事務事業No.	40302000523	所属課	商工観光課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
H8.4.17に「ボランティア主体の花づくり運動による美しく心豊かなまちづくり」を目的とし、仮称「花とふれあいのふるさとづくり運動」の名の下に、区長会を始め各団体関係者が集まり、次世代に繋ぐ環境美化の協議会を立ち上げた。その後、H9.6月に岩瀬「花いっぱい運動」推進協議会が立ち上がる。平成21年度より桜川市「花いっぱい運動」推進協議会として団体名を改め、市内全域に新規加盟団体募集を開始した。R5年度現在で38団体、会員数約856名により市内の緑化活動を行っている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
花苗の生育が悪いとの苦情がある。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 市の環境美化を図ることを目的とし、市民協働のまちづくりとして実施しているため、結びついている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市民主体のまちづくりを進めていくにあたり、市としてバックアップしていく必要がある。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 花根の生育が悪いとの苦情があることから、向上余地がある。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市内の花壇・フラワーロードが荒れてしまい、景観が損なわれてしまうため、影響がある。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業や統廃合の可能性がないため、余地がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 前年度予算より30万円減額したことから、削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 各団体の花壇の状況に応じて花苗を配布し、公平・公正に運営している。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	なお、平成30年度に事務内容を見直し、補助事業から原材料支給事業に変更している。現在の植栽運動は引き続き市内各所で実施されているが、自然物のため配布する苗の発育が悪く、その年の気候条件により大きく左右される場合があり、苦情も多くなっている。																		
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持	(複数回答可) <input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持		○			低下				
成果	向上			コスト															
		削減	維持	増加															
維持		○																	
低下																			
配布する苗の生育状況を改善するために、業者に連絡し花苗の生育状況の管理を徹底するよう注意した。	(6) 事務事業優先度評価結果																		
	成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認